

## 5 章 経済

- 5-1 強みを生かした産業が北海道の経済をけん引しているまち
- 5-2 多様な主体と高い生産性、チャレンジできる文化が経済成長を支えるまち
- 5-3 雇用が安定的に確保され、多様な働き方ができるまち



札幌コンベンションセンター（特別会議場）



## 5-1 強みを生かした産業が北海道の経済をけん引しているまち

## 5-1-1 産業振興推進の方策

## (1) 札幌市産業振興ビジョン

社会・経済環境が大きく変化するなか、持続的な経済成長を目指すための指針となる「札幌市産業振興ビジョン」を策定している。

このビジョンは、札幌産業の振興に向け、市民、企業、行政が共有する理念を描き、施策の方向性を示すもので、「札幌経済の成長をけん引する重点分野」を「観光」、「食」、「環境（エネルギー）」、「健康福祉・医療」、「IT・クリエイティブ」と定めるほか、全産業を横断する戦略として「中小・小規模企業への支援」、「新たな企業の創出」、「人材への支援」の3つの戦略を設定している。

**HP** <https://www.city.sapporo.jp/keizai/top/keikaku/vision.html>

## (2) 北海道や道内都市との連携

「札幌市産業振興ビジョン」に基づき、オール北海道体制で北海道経済の活性化を図っていくため、北海道との連携会議や、道内10都市（札幌市、旭川市、江別市、小樽市、帯広市、北見市、釧路市、苫小牧市、函館市、室蘭市）による「北海道内都市経済活性化会議」などを開催している。

## 5-1-2

## 「食」、「健康・福祉」、「環境」分野の振興施策

## (1) 食関連産業の振興

北海道は、広大な土地と四方を海で囲まれた立地環境を背景に農業や漁業を基幹産業の一つとして発展してきており、従前から日本の食料基地としての地位を獲得している。そして、北海道の「食」には高いブランドイメージがあり、一次産品自体でも高い魅力を有している。

また、札幌市は、北海道の「食」の一大消費地であるとともに、一次産品の付加価値を高めることができる食料品製造業などが多く存在している一大集積地となっている。さらに、「食」は農業や製造業はもちろん、加工機械に組み込むIT、食品や加工品等を配送する卸売業・運輸業、レストランなど販売・サービスを提供する飲食業・小売業等、幅広い産業に関連すること

から、「食」分野を重点分野の一つと定め、さまざまな取り組みを進めている。

## ア 販路拡大に向けた支援

展示商談会や物産展への出展支援、海外バイヤーとの商談会の実施等により、食関連企業の国内外への販路拡大の取り組みを支援している。

## イ 商品開発支援

国内外への販路拡大を前提に「持続可能な社会の実現」を目的とした、環境に配慮した食品の開発等に取り組む企業に対する支援を行っている。

## ウ 食品衛生管理認証等の取得支援

食品衛生管理水準の向上や販路拡大促進のために、各種認証の取得に取り組む企業に対する支援を行っている。

## エ 魅力的な農産物の生産維持と支援

「札幌黄（タマネギ）」など札幌伝統野菜の生産維持に努めているほか、関係団体・機関と連携し、札幌産農産物の安定生産に向けた技術支援や消費拡大活動に取り組んでいる。

## オ 地産地消の推進

## (ア) さっぽろとれたてっこの取組

「さっぽろとれたてっこ制度」は、市内の農業者が生産する農産物を対象とした産地表示制度で、地域農産物のブランド化を目指すものであり、JAさっぽろ等と連携し、「さっぽろとれたてっこマーク」を直売所で表示するなど消費者へのPRと併せて、市内小中学校等の学校給食食材としての取扱いを促進するなど地産地消の拡大につな



▲さっぽろとれたてっこマークと直売所

げている。

**HP** <https://www.city.sapporo.jp/keizai/nogyo/toretate/images/20210527.html>

#### (イ) 石狩管内における地産地消の推進

札幌市農業体験交流施設（さとらんど）の運営を通じて、農業者と消費者の交流の場を提供するとともに、農業振興イベント等の実施により、石狩管内の農畜産物への理解を深める取り組みを行っている。

#### 【関連施設】

##### 札幌市農業体験交流施設（さとらんど）

「人と農業・自然とのふれあい」、「都市と農業の共存」をテーマとして、市民が憩い、楽しみながら農業体験などができる田園空間を提供し、都市農業を総合的に支援する農業体験交流施設である。平成7年7月にオープンした第Ⅰ期エリア（約40ha）では、牧歌的な景観の中での家畜とのふれあい、バター・アイスクリームなどの手づくり体験ができるほか、市民農園、SLバスや馬車などの乗り物、炊事広場、パークゴルフ場などがあり、多くの市民に利用されている。

平成16年にオープンした第Ⅱ期エリア（約30ha）では、「体験農園」を利用して季節に応じたさまざまな野菜の栽培、収穫体験を行っており、「さとらんど交流館」では、石狩管内における安全・安心な農畜産物の生産供給体制づくりと広域連携による地産地消のさらなる推進を図るため、周知イベントさっぽろ連携中枢都市圏内農産物のPR販売が行われている。

また、平成17年には、水田と新たな体験農園（約4.3ha）を、26年には、子ども学習農園（約



▲札幌市農業体験交流施設（さとらんど）での農業体験の様子

0.3ha）をオープンし、より多くの市民に農業や食文化に対する理解を深めてもらうとともに、余暇活動の充実や教育・福祉活動などの広がり期待できる事業を展開している。

**HP** <https://www.satoland.com/>

#### (2) 健康福祉・医療関連産業の振興

「健康福祉・医療」の分野は、超高齢社会の進展により、今後、需要の拡大が見込まれるとともに、札幌市は、冷涼な気象条件や豊富な農水産資源に加え、研究に適した環境を有し、教育機関や企業等が集積する地域特性を活かしていけることから、重点分野の一つと定めている。

この分野では、大学・研究機関等の集積を背景としたバイオビジネスの振興や、ヘルスケアビジネスの創出などに向けた取り組みを進めている。

##### ア 研究開発への支援

「健康・医療」関連分野の研究を行う若手研究者及び事業化・実用化に向けた研究を行う企業と研究機関の共同グループへの支援を行っている。また、先端的な医療分野における研究を活かした研究開発に対する支援を行っている。

##### イ 販路拡大・協業の促進支援

国内及び海外商談会などへの市内バイオ関連企業の出展支援を実施。創業・バイオ系企業に対する研究開発、創業系展示商談会への出展支援だけでなく、IT・ものづくり企業に対する医療、介護系展示商談会への出展支援も行っている。

##### ウ ヘルスケアビジネスの構築支援

「健康・福祉」分野の産業を活性化するため、同分野における技術的知見や企業育成のノウハウ等を有する支援者のサポートにより、安定的なビジネスモデルの構築に向けた支援を実施している。

##### エ 医療関連産業成長促進に向けた取組

医療関連産業の活性化と集積を図るため、事業拡大等の専門的支援や起業家育成プログラムのほか、関係機関と連携したフォーラムやセミナー等を実施している。

#### (3) 環境関連産業の振興

地球環境問題が全世界共通の課題となる中、北海道の自然を活かしたエネルギーや、積雪寒冷地特有の技術などを背景に、地球環境問題への貢献を念頭に置いた産業を確立する必要がある。

り、重点分野の一つに定めている。

この分野では、省エネ、創エネ、蓄エネ等のエネルギー関連産業や資源循環関連産業等におけるカーボンニュートラルの推進に資する製品・技術・システムの開発を支援している。

### 5-1-3

## 「観光」分野の振興施策

### (1) 札幌市観光まちづくりプラン

今後の観光に関する取り組みの方向性をまとめた「札幌市観光まちづくりプラン」を平成26年3月に策定した。「産民学官が連携する観光まちづくり」を目標像に掲げ、これを実現するために、長期的な展望に立った基本方針や集中的に展開すべき重点施策などを位置付けた。

なお、計画期間が令和4年度で終了したことから、第2次札幌市観光まちづくりプランの策定を進めている。

### (2) 観光コンテンツの充実

#### ア 観光行事

##### (ア) さっぽろライラックまつり

例年5月の中旬から下旬にかけ、大通公園と川下公園を会場として苗木のプレゼントや野だて、ワインガーデンなどの各種行事を実施している。

**HP** <https://www.sapporo.travel/lilacfes/>

##### (イ) YOSAKOIソーラン祭り

例年6月上旬に大通公園を中心とした市内の会場で開催しており、札幌の街は踊り子と観客の熱気に包まれる。

**HP** <https://www.yosakoi-soran.jp/>

##### (ウ) さっぽろ夏まつり

例年7月中旬から8月中旬の約1ヶ月間、大通公園を中心にビアガーデンや盆踊りなど各種行事を実施している。

**HP** <https://www.sapporo.travel/summerfes/>

##### (エ) さっぽろオータムフェスト

例年9月に大通公園を会場に開催しており、「北海道・札幌の食」をメインテーマとして、道内各地から旬の食材やご当地グルメを一堂に取り揃える。

**HP** <https://www.sapporo.travel/autumnfest/>

##### (オ) さっぽろ菊まつり

例年11月初旬の3日間、札幌駅前通地下歩行空間、さっぽろ地下街オーロラタウンで開催しており、菊花の展示等が行われる。

**HP** <https://www.sapporo.travel/chrysanthemum-festival/>

##### (カ) さっぽろホワイトイルミネーション

例年11月下旬から翌年の3月中旬（大通公園は12月下旬、駅前通は2月中旬）まで、大通公園、駅前通、南一条通、札幌市北3条広場（アカプラ）、札幌駅南口駅前広場で開催しており、70万個以上の電球で飾られたシンボルオブジェや立木が、冬の札幌の街を幻想的に彩る。

**HP** <https://www.sapporo.travel/white-illumination/>

##### (キ) ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo

例年11月下旬から12月下旬にかけて大通公園2丁目で開催しており、本場ドイツのクリスマス雑貨やグリューワインなどの販売が行われ、冬の札幌の街はロマンチックなクリスマスムードに包まれる。

**HP** <https://www.sapporo.travel/white-illumination/event/munich/>

##### (ク) さっぽろ雪まつり

例年2月上旬に開催しており、大通、つどむ、すすきのの3会場において、趣向を凝らした雪氷像のもと、各種イベントなどが盛大に繰り広げられる。

**HP** <https://www.snowfes.com/>

##### (ケ) スマイルリンクさっぽろ

2月上旬から中旬に開催しており、札幌市北3条広場（アカプラ）にスケートリンクを設置し、一般開放のほかスケートショーや子ども向けの体験教室などを行っている。

#### イ スノーリゾート推進事業

都市型スノーリゾートとしての世界的ブランド確立に向けた、冬季観光コンテンツ造成に対する補助、市内スキー場の魅力アップや市内スキー場等が連携した事業への支援を行っている。

**HP** <https://snowsapporo.com/>

#### ウ 定山溪観光振興

全国有数の温泉地である定山溪の観光振興を図るため、「定山溪観光魅力アップ構想」に基づき、地域が行う誘客強化や受入体制の充実を図る取り組みへの支援などを行っている。

#### エ 付加価値の高い観光コンテンツ事業

札幌ならではの観光資源を活用した魅力的なコンテンツ造成への支援や「日本新三大夜景都市」に再認定された札幌の夜景観光や夜

間観光を推進するため、プロモーション等を実施している。

### (3) 観光客及びコンベンションの受入強化と誘致促進

#### ア 国内・国際観光の促進

現地プロモーションやWEBを活用したプロモーションのほか、パンフレットなどのPR媒体の充実を図り、魅力発信や誘客の強化に取り組んでいる。

また、海外においては、アジア・欧米地域等からの観光客誘致を図るため、WEB・SNSを活用したプロモーション等を行っている。

#### イ MICE 推進事業

国内外のMICE（政府系国際会議や学術会議といったコンベンション、企業のインセンティブツアー（報奨旅行）等）の誘致・開催支援のためのツール製作や積極的なセールスなど、きめ細かい誘致活動を行っている。

#### ウ おもてなし推進事業

おもてなしのレベルアップや受入体制の強化を図るため、札幌おもてなし委員会（事務局：札幌商工会議所）と連携し、事業者向けの外国語コミュニケーション講座を実施しているほか、市民・事業者のおもてなし意識醸成の取り組みなどを行っている。

#### エ 広域連携による観光振興

道内中核都市（函館市、旭川市、釧路市、帯広市及び北見市）、さっぽろ連携中枢都市圏等の広域連携により、札幌・北海道観光の新たなスタイルや価値を創出・発信し、道内外観光客の周遊及び滞在の促進を図っている。

#### オ 観光案内所

JR札幌駅に、北海道と連携して観光と食の魅力発信を行う『北海道さっぽろ「食と観光」情報館』を設置している。札幌市内及び北海

道全域の情報提供を行う館内の観光案内所では、日本語のほか英語、中国語、韓国語が対応可能な案内スタッフが国内外からの来客の要望に応じている。

#### カ 観光ボランティア

大通公園観光案内所、北海道さっぽろ観光案内所及びさっぽろ雪まつり会場内の臨時観光案内所では、来客を温かく迎え入れるために、観光ボランティアがおもてなしの心を大切にした観光案内を行っている。

#### キ 観光情報の提供

観光情報を提供するため、日本語のほか4言語（5字体）で観光マップを作成している。また、ホームページでも情報を発信している。「ようこそさっぽろ」

**HP** <https://www.sapporo.travel/>

#### ク 観光案内板

市内周遊あるいは滞在活動が円滑になるよう、日本語のほか3言語（4字体）で173基の観光案内板と、6基のデジタルサイネージによる観光案内板を設置している。

### (4) 観光とコンベンションの現況

#### ア 各種調査の実施

観光施策の基礎資料として活用することを目的として、「観光客入込調査」、「宿泊施設利用状況調査」、「観光施設利用状況調査」、「新千歳空港における観光客動態調査」、「観光イベント等経済効果調査」等を実施している。

#### イ 観光客の状況

令和4年度の札幌市への観光客入込数は、1,310万8千人となった。

#### ウ 宿泊施設の状況

令和4年度における札幌市の宿泊施設は362施設であり、客室数は34,339室、定員数は73,729人となった。

## 観光客・宿泊施設の状況

各年度中

年 度	観 光 客 数		宿 泊 施 設 数 <sup>1)</sup>		
	全 市		軒 数	客 室 数	定 員 数
	千人		軒	室	人
平成29年度	15,271		215	27,618	53,053
30年度	15,846		249	29,029	58,002
令和元年度	15,264		317	32,004	66,583
2年度	5,705		351	33,173	70,313
3年度	7,893		367	34,073	73,745
4年度	13,108		362	34,339	73,729

注：1) 年度末現在。「宿泊施設利用状況調査」による。

## 主な観光施設入場者数

(単位：人)

施設名	2018年度	2019年度	2020年度 <sup>*6</sup>	2021年度 <sup>*6</sup>	2022年度	前年度比(%)
モエレ沼公園	705,555	878,761	682,315	737,040	980,900	133.1
円山動物園	1,009,685	1,021,281	506,602	369,194	737,444	199.7
藻岩山(ロープウェイ、観光自動車道路)	866,986	807,872	384,078	356,632	678,654	190.3
白い恋人パーク <sup>*1</sup>	461,620	513,032	69,525	159,604	467,014	292.6
羊ヶ丘展望台	427,907	479,136	222,607	200,289	451,951	225.6
滝野すずらん丘陵公園	559,706	426,995	259,444	238,025	436,056	183.2
北海道立近代美術館	351,579	227,776	79,035	89,916	419,527	466.6
札幌芸術の森	351,955	607,759	421,826	271,719	409,867	150.8
サッポロさとらんど	576,730	592,930	264,720	175,620	405,780	231.1
テレビ塔展望台	393,840	382,717	90,560	154,874	330,890	213.7
サッポロビール博物館	490,783	418,630	41,732	57,221	291,200	508.9
大倉山ジャンプ競技場	401,574	370,680	200,621	133,246	272,391	204.4
時計台	215,530	244,752	82,017	89,648	239,530	267.2
JRタワー展望室 T38	245,522	222,826	70,950	97,542	198,233	203.2
北海道大学総合博物館	220,492	239,668	60,773	72,513	187,353	258.4
サンピアザ水族館	158,492	137,362	82,522	108,999	170,338	156.3
札幌市青少年科学館	330,747	294,471	116,429	166,254	161,232	97.0
北海道開拓の村	140,959	133,183	54,429	40,414	120,247	297.5
観覧車 NO R I A	142,800	142,740	38,030	51,245	112,149	218.8
札幌オリンピックミュージアム <sup>*2</sup>	127,085	114,701	101,604	60,933	89,461	146.8
豊平川さけ科学館	46,808	50,645	32,906	28,287	52,856	186.9
札幌市水道記念館	80,309	97,731	11,643	8,284	50,819	613.5
札幌市下水道科学館	63,494	49,424	15,177	15,267	49,860	326.6
旧永山武四郎邸 <sup>*3</sup>	48,657	43,185	28,325	19,277	46,156	239.4
札幌ドーム(ドームツアー、展望台等利用者)	31,341	26,976	20,338	17,598	40,475	230.0
北海道立文学館	69,200	71,625	35,487	37,322	38,725	103.8
オートリゾート滝野	53,265	43,262	13,202	16,634	38,410	230.9
北海道大学植物園	44,536	55,003	6,996	12,394	35,595	287.2
豊平峡	70,331	89,411	47,194	41,160	30,659	74.5
札幌市アイヌ文化交流センター	55,083	58,241	26,930	13,373	28,458	212.8
豊平館	21,476	21,062	19,548	16,394	28,081	171.3
渡辺淳一文学館	17,129	14,518	4,804	8,626	15,103	175.1
本郷新記念札幌彫刻美術館	16,959	15,485	17,954	11,846	14,527	122.6
定山渓自然の村	20,817	23,588	10,392	12,056	13,953	115.7
宮の森ジャンプ競技場	16,476	13,056	9,729	8,460	11,423	135.0
八窓庵	8,212	7,526	4,799	1,946	5,934	304.9
清華亭	7,402	7,786	2,804	1,953	5,616	287.6
琴似屯田兵村兵屋跡	5,580	5,626	4,091	2,540	5,071	199.6
新琴似屯田兵中隊本部	2,138	2,598	1,416	731	2,810	384.4
札幌村郷土記念館	4,044	4,074	1,350	846	1,952	230.7
旧黒岩家住宅	3,013	2,802	1,572	506	1,001	197.8
札幌市公文書館	2,768	1,783	547	361	719	199.2
雪印メグミルク酪農と乳の歴史館 <sup>*4</sup>	15,003	17,629	0	0	486	-
北海道庁旧本庁舎 <sup>*5</sup>	695,905	412,666	13,090	0	0	-

※1 (白い恋人パーク) 2018年11月から2019年7月まで休館

※2 (オリンピックミュージアム) 2022年11月から2023年3月まで休館

※3 (旧永山武四郎邸) 2016年4月から2018年6月まで休館

※4 (酪農と乳の歴史館) 2020年2月から2023年1月まで休館

※5 (北海道庁旧本庁舎) 2019年10月から休館(2020年9月から2020年11月まで一部期間限定公開)

※6 2020、2021年度は新型コロナウイルスの影響により、多くの施設が臨時休館を実施

## 【関連施設】

### 札幌コンベンションセンター

平成15年6月に開業し、2,500人を収容できる大ホールなどを有した、国際会議から市民イベントまで幅広く利用できる総合型コンベンション施設である。

HP <http://www.sora-scc.jp/>

## 5-1-4 グローバル化への対応と販路拡大の推進

海外展開を行う市内企業の課題解決を支援するため、専門家によるコンサルティング支援を行っている。また、企業のニーズに応じ、海外の販売先や生産拠点などのビジネスパートナーとの商談設定を支援するなど、業種・地域を限定しない海外展開支援サポートを行っている。

## 5-1-5 札幌市映像活用推進プランに基づく映像活用施策の推進

アジアにおけるコンテンツ産業拠点都市の創造を目標に掲げ、平成24年度から27年度まで、国内で唯一の映像分野における札幌コンテンツ特区として撮影環境の整備や国際共同制作の促進など、映像を活用した経済活性化に取り組んできた。

平成26年5月には、「映像の力により世界が憧れるまちさっぽろを実現するための条例」が公布・施行され、28年6月には、同条例に基づき、映像を活用したまちづくりに関する施策を総合的かつ戦略的に実施するため、「札幌市映像活用推進プラン」を策定した。

令和4年3月に「第2期札幌市映像活用推進プラン」を策定し、札幌経済の活性化及び地域活性化を図るため、市内事業者や市民と協力・連携しながら、人材育成やコンテンツ開発支援、企業の映像活用促進などの施策を展開している。

## 5-1-6 札幌市の農業

札幌市の農業は、明治初頭の屯田兵による開墾に始まり、明治9年には札幌農学校（現北海道大学）が設置されるなど、北方農業の先進地として重要な役割を担ってきた。その後都市化が進む中、現在でもタマネギやコマツナ、ホウレンソウなどの生産を中心として、市民に対する新鮮かつ良質な農畜産物の供給を担っている。

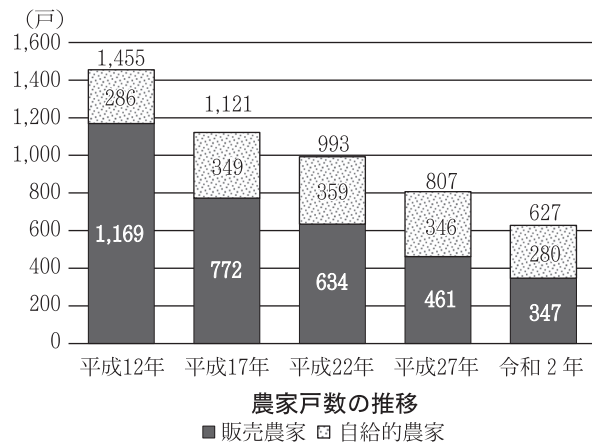
しかし、農業者の高齢化と後継者不足の進行、農産物価格の低迷などにより農家戸数の減少と農地の遊休化などの問題を抱えており、新たな都市型農業の確立に向けた取り組みを進めている。

## 5-1-7 農業の振興施策

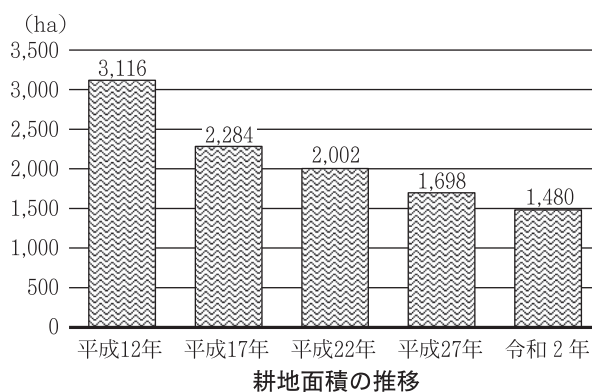
平成29年1月に『地域・市民とともに育む「さっぽろ農業」』を基本理念として策定した「第2次さっぽろ都市農業ビジョン」は、概ね10年後を見据えて、札幌市の農業を持続的に発展させるための方向性を示すものである。

前計画と同様に、地産地消を基本とした持続的農業の推進や都市農業に対する市民意識の向上の観点を踏まえて、地域農業を支える担い手の経営改善や新規就農者の育成・確保に加え、企業や市民の農業参入など多様な担い手の確保や女性農業者などが活躍できる環境づくりを促進するほか、担い手への農地の集約化や、農地のもつ多面的な機能が維持できるよう、地域性を考慮した農地の保全と活用を図ることとしている。

さらに、大消費地を抱える都市農業の優位性を活かし、より新鮮・安全・安心な農産物の供給や



<資料> 農林水産省「農林業センサス」



<資料> 農林水産省「農林業センサス」



市民と農業者との交流、豊かな農ある暮らしを実現するためサポートする人材の確保に努める。

### 5-1-8 農業支援センター

札幌の基幹作物である野菜などの園芸作物を中心に、生産現場への直接的な支援事業を行うための施設で、平成7年4月に開設した。当センターでは「農業経営安定強化事業」などの各種振興事業の実施による都市型農業の推進に取り組むとともに、技術支援のための栽培試験調査、土壌分析・診断、市内の生産者を対象とした巡回指導のほか、家畜衛生対策および農業被害の低減に向けた有害鳥獣対策を行っている。

また、市民農業講座「さっぽろ農学校」の実習の場として、農業知識・技術が習得できる研修機能も有している。その他、「就農サポートチーム」の一員として、担い手対策の強化に資するほか、令和元年度からは、女性農業者や新規農業者向け講習会の実施や、マルシェ開催に向けた支援など総合的な取り組みを行っている。



▲さっぽろ農学校（農業支援センター）での様子

## 5-2 多様な主体と高い生産性、チャレンジできる文化が経済成長を支えるまち

### 5-2-1 経営アドバイスと融資制度の充実

市内中小企業の経営基盤強化のためには、各種相談支援体制の充実が欠かせないことから、札幌中小企業支援センターにおいて、経営や融資等に関する各種相談を行っている。また、資金調達の円滑化を図るため、事業活動や経営安定に必要な資金のほか、新事業の促進、創業・新分野進出等に必要な資金について、金融機関を通じた融資制度を有している。

#### (1) 札幌中小企業支援センター

専門家が、中小企業の資金調達や経営改善等の経営相談に応じるほか、創業時の知識習得や事業計画作成の支援を行っている。また、企業に対するアドバイザー派遣等を行い、中小企業の経営を総合的に支援している。

**HP** <https://chusho.center.sec.or.jp/>

#### (2) 中小企業金融対策資金貸付

市内中小企業の資金調達の円滑化を図るため、融資に必要な資金を金融機関へ預託を行っている。

「札幌市産業振興ビジョン」で定める重点5分野（「観光」「食」「環境（エネルギー）」「健康福祉・医療」「IT・クリエイティブ」）に関連する事業を行う中小企業者や、札幌市ワーク・ライフ・バランス plus 企業認証の認証（ステップ2以上）を取得した者等を対象とした「札幌みらい資金」のほか、大型施設の設置や増改築・大型の機械設備等の購入を行う中小企業者を対象とした「大型設備投資支援資金」などを設け

ている。

**HP** <https://www.city.sapporo.jp/keizai/center/>

#### 【関連施設】

##### 札幌市産業振興センター

市内企業を総合的に支援する中核施設として平成14年10月に開設された。

館内のセミナールームは、中小企業経営セミナーの場となっているほか、企業等への貸出も行っている。また、インキュベーション施設であるSapporo Business VILLAGEでは、起業家や新規事業を始める事業者等を対象に低廉な賃料で事務室スペースを提供し、さまざまな支援を行っている。

さらには、職業訓練を支援する施設も有しており、職業能力の開発や技能向上のための事業を実施している。

**HP** <http://www.sapporosansin.jp/>

### 5-2-2 産業高度化に向けた横断的戦略

#### (1) 競争力を高めるための付加価値の創出

札幌市産業の競争力を強化するためには、同業種間、異業種間の連携を進めるほか、ITやコンテンツの活用を通して高付加価値化を図るとともに、産学官連携や大学間ネットワークの構築などにより、新産業の創出や企業の技術力向上につなげていく必要がある。

##### ア 中小企業DX推進事業

市内中小企業のDX化を推進するため、自

### 国際会議開催件数

(暦年)

	平成29年	30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
JNTO基準	116件	109件	102件	2件	0件	-
ICCA基準	24件	20件	25件	非公表	非公表	15件

注：1) JNTO（日本政府観光局）基準による国際会議開催件数とは、①国際機関・国際団体（各国支部を含む）又は国家機関・国内団体（各々の定義が明確ではないため民間企業以外は全て）が主催、②参加者総数が50名以上、③日本を含む3か国以上が参加、④開催期間が1日以上での会議。  
2) ICCA（国際会議協会）基準による国際会議開催件数とは、①国際機関・国際団体（各国支部を含む）又は国家機関・国内団体（各々の定義が明確ではないため、民間企業以外は全て）が主催、②参加者総数が50名以上、③定期的に開催され（1回だけ開催されたものは除外される）、④3か国以上での会議持ち回りがある会議。  
3) 令和2年以降の国際会議開催件数は、新型コロナウイルスの影響を受けたもの。なお、各件数は遡及して修正されることがあり他の資料と異なることがある。  
4) 令和4年の国際会議開催件数は令和5年10月時点で非公表。

社の経営課題解決のためにデジタル化を進める企業に対する支援や、DXアドバイザーの企業派遣、DXセミナーの開催などを行う。

#### イ プロダクトデザイナー派遣事業

ものづくり企業の製品企画力向上のため、デザイン戦略の重要性を普及・啓発するセミナーを開催するほか、デザイナー等の専門家派遣を実施している。

#### ウ ものづくり開発・グリーン成長分野推進事業

札幌市のさまざまな産業をけん引する「重点分野」及び、札幌市産業全体の底上げが期待される「ものづくり分野」や「環境関連分野」において、さっぽろ連携中枢都市圏内中小企業者等が行う新製品・新技術開発の取り組みを支援している。

#### エ 小規模企業向け製品開発・販路拡大支援事業

小規模企業の経営基盤の強化と自社の強みとなる製品・技術の付加価値の向上を目的として、「ものづくり」分野において、さっぽろ連携中枢都市圏内小規模企業が行う新製品・新技術開発や販路開拓・拡大、試作・試験等の取り組みを支援している。

#### オ 製造拠点省力化機器導入促進事業

製造拠点における持続可能な生産体制の構築及び生産性向上・競争力強化の促進を図るため、省力化に資する取組を支援している。

#### 【関連施設】

##### 札幌市エレクトロニクスセンター

昭和61年、札幌テクノパークの整備とともに、同地区の中核施設として設立され、市内 IT 産業の振興に資するさまざまな支援を行っている。近年は、IT 企業に加え、道内の食・バイオ関連の企業集積をより一層促進する研究開発拠点として整備を行った。

**HP** <http://www.sec.or.jp/elecen/>

## 5-2-3

### ICTを活用したまちづくり

#### (1) 札幌市ICT活用戦略

情報通信技術（ICT）の発展に対応し、札幌が抱える課題の解決にICTを活用していくための指針として、平成29年3月に「札幌市ICT活用戦略」を策定した。

この戦略に基づき、データ活用によってイノベーションの創出を目指す「イノベーション・プロジェクト」や、「暮らしの質の向上」、「安全・安心の実現」、「産業の振興」、「多様な雇用

と働き方の創造」、「人材の育成」、「効率的で信頼される行政」の6つのICT活用施策を推進している。

なお、令和2年度以降の具体的な施策を整理するため、令和2年3月に戦略の改定を行い、令和3年12月には札幌DX（デジタル・トランスフォーメーション）推進方針を策定し、デジタル改革という新たな視点で戦略を補強した。

**HP** <https://www.city.sapporo.jp/kikaku/ictplan/>

#### (2) イノベーション・プロジェクト

##### ア 札幌市ICT活用プラットフォーム

官民が保有するオープンデータやビッグデータを収集、管理するための「札幌市ICT活用プラットフォーム（システム及び体制）」を構築し、ウェブサイト「DATA-SMART CITY SAPPORO」及び「さっぽろ圏データ取引市場」において多様なデータの活用促進を図ることにより、新たな価値の創出を目指している。

**HP** <https://ui.apimarket-sapporo.jp/>

##### イ 札幌市イノベーション推進コンソーシアム

札幌においてIoT（モノのインターネット）やAI（人工知能）などの先端技術を活用したビジネス創出を促進するため、平成28年8月に産学官によるコンソーシアムを設立。先端技術に関する普及啓発や人材育成、マッチングなどを実施している。

## 5-2-4 物流機能の高度化

#### (1) 大谷地流通業務団地

札幌貨物ターミナル駅や札幌トラックターミナルなどの物流施設が集積し、北海道における広域物流拠点としての役割を担っている大谷地流通業務団地の高度化に向けて、立地企業の施設更新や物流効率化を進めやすい環境を整備するための検討を行っている。

#### (2) 札幌市中央卸売市場

##### ア 中央卸売市場の役割

食生活に欠かすことのできない生鮮食料品は、鮮度が低下しやすく貯蔵が難しいこと、産地が全国各地に分散し、その生産量は天候に左右されやすいため価格が変動することなど、他の商品とは異なる特質を持っている。また、買い手の主力が多数の小売商であり、

## 中央卸売市場取扱状況

各年中

年次	青果物			水産物			
	総数	野菜	果実	総数	鮮魚介類	冷凍魚介類	加工品類
	取 扱 数 量 (t)						
平成29年	273,922	221,219	52,703	74,591	31,443	25,089	18,059
30年	251,063	203,143	47,920	74,984	34,817	23,532	16,634
令和元年	242,466	192,703	49,763	70,650	31,075	23,272	16,303
2年	230,907	186,649	44,258	64,786	28,621	20,920	15,245
3年	227,466	184,072	43,394	62,892	26,035	21,867	14,990
4年	217,615	174,253	43,362	61,637	26,300	21,713	13,624
	取 扱 金 額 (百万円)						
平成29年	62,166	43,092	19,074	93,276	35,949	32,005	25,321
30年	60,078	41,697	18,381	90,628	36,812	31,681	22,135
令和元年	54,631	36,203	18,428	84,078	33,575	30,332	20,171
2年	53,517	36,145	17,372	74,393	28,755	26,344	19,294
3年	53,151	35,533	17,618	77,074	27,610	29,810	19,654
4年	55,793	37,422	18,371	84,355	32,777	31,822	19,756

<資料> 経済観光局中央卸売市場

消費者は、より新鮮な食料品を求めるため、毎日の仕入を必要としている。

これら多種多様な品物を一カ所に集め、生産者、消費者双方が満足する公正妥当な価格形成のため、集中的かつ能率的な取引を行う卸売機能を合理的に果たすのが卸売市場の役割である。

札幌市では、昭和34年12月に全国17番目の中央卸売市場として国からの開設認可を受け業務を開始して以来、適正な価格で新鮮な生鮮食料品を市民に提供している。

さらに、北海道で唯一の中央卸売市場として、道内の地方卸売市場との連携を図り、各地に生鮮食料品を供給する流通ネットワークの要としての役割も担っている。

### イ 食の安全・安心と環境に対する取組

中央卸売市場では、安全で安心な生鮮食料品を供給するために、卸売業者や仲卸業者等と札幌市の間で「さっぽろ食の安全・安心推進協定」を締結し、市民への信頼向上に努め

るとともに、オゾン水による施設洗浄設備や低温売場の整備等、さまざまな衛生管理を行っている。

また、廃棄物の再利用・再資源化を図るため、平成25年4月から、市場内で発生する野菜くずなどの生ごみ等を再利用するリサイクル施設を稼働させている。

## 5-2-5 企業立地の促進

雇用創出や産業振興が見込める、IT・コンテンツ、食・バイオ、事務センター、本社機能等の企業立地を促進するため、誘致PR、企業訪問等の立地交渉及び立地企業に対する支援を行っている。また、札幌圏への先端産業及び食産業の集積を図るため、近隣7市2町に立地する場合にも、札幌市が補助金を支給するなど、周辺自治体と連携した企業誘致活動に取り組んでいる。

**HP** <https://www2.city.sapporo.jp/invest/>

## 航空輸送状況

年度	新千歳空港				丘珠空港	
	乗降客(千人)		貨物(t)		乗降客(千人)	貨物(t)
	国際	国内	国際	国内	国内	国内
平成30年度	3,858	19,777	23,037	165,080	266	0
令和元年度	3,308	19,507	16,118	151,934	267	1
2年度	0	6,436	12,714	102,343	162	0
3年度	0	9,299	13,074	106,048	196	0
4年度	930	16,947	6,298	120,232	320	0

<資料> 国土交通省航空局「空港管理状況調書」

注：令和2・3年度は新型コロナウイルスの影響により、国内線・国際線ともに乗降客数が大幅に減少した。

## 5-2-6 創業の支援

創業が活発になることを通して、企業間の競争が活性化し、新たな雇用が生まれる機会も増大するなど、札幌市の産業全体に高い波及効果をもたらすことから、札幌発のスタートアップの創出に向けた支援やインキュベーション施設の提供などを行っている。

### (1) スタートアップ創出支援事業

IT・テクノロジーなどの先端技術を活用し社会に新しい価値を生み出すスタートアップ企業の創出・支援に向けて、STARTUP CITY SAPPORO実行委員会を北海道、北海道経済産業局などと連携して設置し、機運醸成プロモーションや、若年層向けの起業講座等を展開することで、札幌市及び北海道のスタートアップ・エコシステムを構築している。

**HP** <https://startup-city-sapporo.com>

### (2) 起業志望者向け講座

起業に関心がある方や起業に向けた第一歩を踏み出す前の方を対象に、講座やセミナーなど起業に関する気軽な学びの場を提供している。

### (3) 大学連携型施設等運営事業

北海道大学連携型起業家育成施設（北大ビジネス・スプリング）の入居者に賃料補助を行うとともに、インキュベーションマネージャーを配置し、ハンズオン型支援を行っている。

### (4) 働く女性のためのキャリア支援事業（女性の創業支援）

男女共同参画センターにおいて、女性向け起業講座及び相談を実施した他、女性向けコワーキングスペース「リラコワ」において、起業を目指す女性のネットワーク作りなどの支援を行っている。

## 5-2-7

## 国際競争力を高める戦略的な取組

### (1) 海外に向けた情報発信

観光や経済、留学などさまざまな分野で、世界から札幌が選ばれていくため、平成26年度から、札幌の認知度が低い国へ認知度や好感度の向上を目的としたプロモーションを実施している。また、海外向けのホームページを整備し情

報発信の強化を図ることで、札幌の魅力を積極的にPRしている。

### (2) 互恵的な国際協力や都市間交流の展開

経済分野を含む将来の多様な交流につなげていくため、国際協力機構（JICA）北海道国際センター（札幌）等との連携による国際協力事業の活用促進や、アジア地域を中心とした海外都市との都市間交流の活性化による関係強化を進めている。

## 5-2-8

## 商業の振興と商店街の活性化

札幌市では、市民や企業との連携を深めながら、地域住民の消費生活を支える商業（小売・卸売業）の活性化を図っている。

商店街は、地域コミュニティにおいて重要な役割を担うことが期待されており、それぞれの地域特性に応じた商店街の活性化事業等に支援している。

### (1) 地域商業の活性化支援

#### ア 商店街地域力向上支援事業

地域コミュニティの担い手である商店街が取り組むにぎわいづくりやSDGsの推進につながる取組に対して支援を行っている。

#### イ 商店街商業機能向上支援事業

商店街の継続的な集客力向上につながる取組や、商店街加盟店等が連携して取り組む新商品・新サービスの開発に対して支援を行っている。

#### ウ 商店街基盤強化事業

商店街振興組合における若手をはじめとした新規組合員の加入促進や専門家派遣による商店街の自主的な取組創出の支援を行っている。

**HP** <https://www.city.sapporo.jp/keizai/shotengai/ichiran.html>

### (2) 卸売キャラバン隊商談会

札幌周辺の卸売企業が道内各都市の現地食品メーカーと商談を行う、「卸売キャラバン隊商談会」を実施し、取扱品目拡大による卸売企業の競争力強化や北海道の優れた商品の販路拡大支援を行っている。

## 5-2-9

### NoMaps（ノーマップス）

先端テクノロジーや斬新なアイデアなどを軸とし、「新しい価値観」「新しい文化」「新しい社会の姿」を提案するビジネスコンベンション。

国内外から多くの企業や人材を呼び込む「場」として、ビジネスカンファレンス、展示会、実証実験などを市内各所で実施している。幅広いコンテンツや最新テクノロジーが一堂に会するとともに、札幌国際短編映画祭などのイベントも数多く行われ、この「場」を通じたクリエイティブ産業の活性化と他産業への波及や新産業の創造、投資促進などを主な目的としている。

**HP** <https://no-maps.jp>

## 5-3 雇用が安定的に確保され、多様な働き方ができるまち

## 5-3-1 就業の支援

求職者の多様な就業ニーズに対応するための職業相談・紹介窓口の設置や職場体験等を通じて、きめ細かな就労支援を行っている。

## (1) 就業サポートセンター等事業

## ア 札幌市就業サポートセンター

官民共同窓口による無料職業紹介、各種セミナーやスキルアップ講座、職場体験等からなる再就職支援事業、労働問題・社会保険に関する相談等を行っている。

**HP** <https://www.sapporo-sc.jp/>

## イ あいワーク

就業サポートセンターのある北区を除く9区に開設する、国と市が共同運営する就労支援施設。ハローワーク相談員による職業相談・紹介状発行、市相談員による応募書類添削・職業興味検査等を行っている。一部の区においては、労働問題・社会保険に関する出張相談も毎週1回行っている。

## (2) ワークトライアル事業

おおむね50歳以下の求職者や非正規社員等を対象に、就職に必要な能力を身につけてもらう研修及び職場実習などを実施し、さっぽろ圏内企業への正社員就職等を支援している。

## (3) 女性の多様な働き方支援窓口運営事業

子育て中の女性の就労を支援する窓口「ココシェルジュ SAPPORO」では、就労の相談に併せて、市内の認可保育園の空き状況や子育て支援サービス等の情報を提供するなど、就労と保育の一体的相談を行っている。

**HP** <https://coco-cierge.com>

## (4) 中小企業共済制度

市内中小企業の事業主及び従業者の生活の安定や、個々の企業で整備することが難しい退職金共済制度等の整備を目的として、札幌市と札幌商工会議所が主体となり、昭和50年3月に財団法人札幌市中小企業共済センターを設立した。

平成25年4月1日をもって公益財団法人へ移

行するとともに、札幌市民が勤務する近隣の中小企業に対象範囲を拡大し、各種サービスを提供している（会員数88,455人（令和5年3月31日現在））。

**HP** <http://www.support-sapporo.or.jp>

## 5-3-2 障がい者の就労支援

障がいのある方が充実した地域生活を送るためには、障がいの特性等に応じた就労の場の確保が重要である。札幌市では、国や北海道が行う障がい者就労支援施策に加えて、障がいのある方を5人以上雇用するなど一定要件を満たす事業所に対して事業費の補助を行う障がい者協働事業などの独自施策を展開している。

また、一般就労が困難な障がいのある方は、障害者総合支援法による就労継続支援や地域活動支援センター、地域共同作業所等を利用しているが、本市は、これらの事業所に対する運営費等の支援のほか、「元気ショップ」や「元気ショップいこ〜る」を設置し、事業所で製作される製品の販路拡大を図るとともに、共同受注を行う「元気ジョブアウトソーシングセンター」の設置など、事業所で働く障がいのある方の工賃向上への支援に努めている。



▲地下鉄南北線大通駅コンコース内  
「元気ショップ」

